

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	がん治療施設における妊孕性温存がん治療 がん・生殖医療連携に関する実態調査		
② 実施予定期間	承認後～2020年3月31日		
③ 対象患者	当院にて子宮頸がんの手術が行われ、卵巣移動術を施行された15歳から39歳までの患者さん		
④ 対象期間	2009年1月1日～2013年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	産婦人科		
⑦ 研究責任者	氏名	村上 文洋	所属 産婦人科
⑧ 使用する資料等	<p>診療情報より下記事項を調査します。</p> <p>【基本情報】卵巣移動固定術時の年齢、結婚歴、妊娠既往歴、月経の有無、月経異常・不整の有無、腫瘍マーカー測定の有無と実測値、卵巣予備能検査施行の有無と測定値</p> <p>【初回治療：手術、化学療法について】手術実施日、手術方法、子宮に対する手術方法</p> <p>【卵巣位置移動術について】術式、施行場所、移動が片側か両側か、進行期、病理組織分類、</p> <p>【術後放射線療法について】施行の有無とその照射量、位置を移動した卵巣あたりの照射量、術後放射線療法後の月経の有無、術後放射線療法後の月経開始までの期間、術後化学療法施行の有無とその内容</p> <p>【術後女性ヘルスケアについて】女性ヘルスケア外来（学的）フォローアップの有無とその診療内容、E2値、FSH値、手術後の卵巣予備能検査施行の有無とその内容</p> <p>【位置移動した卵巣に関する情報】移動した卵巣の腫大の有無、卵巣腫大有りの場合の手術施行の有無と術式、卵巣腫瘍の種類とその内容</p> <p>【子宮頸癌再発の有無に関する情報】再発の有無、再発確認日、再発時の治療内容、最終生存確認日と転帰</p>		
⑨ 研究の概要	本研究は、思春期および若年成人世代（AYA世代）における妊孕性温存がん治療、がん・生殖医療連携に関する実態調査で、聖マリアンナ医科大学が代表施設となり、全国のがん治療施設で調査が行われます。		

⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019年 1月 29日
⑪ 研究計画書等の 閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。	
⑫ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします	
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。	
⑭ 知的財産権	当院には属しません	
⑮ 研究の資金源	日本医療研究開発機構（AMED）の委託研究資金	
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません	
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリア病院 産婦人科 村上 文洋	
	電話	0942-35-3322